

2021年5月19日

各位

株式会社スプリックス

国際基礎学力検定「TOFAS」 第2回を2021年6月29日(火)より実施
～検定科目として「計算」に「英単語」を追加し提供～

株式会社スプリックス（本部：東京都豊島区／代表取締役社長：常石博之）は、国際基礎学力検定「TOFAS (Test of Fundamental Academic Skills)」の第2回検定を、2021年6月29日(火)～7月5日(月)の期間で実施いたします。インターネットを介して自宅から受検でき、今回から検定会場での受検も開始します。第1回と同様、日本を含む複数国を予定し、受検料無料で実施いたします。

TOFAS

Test of Fundamental Academic Skills

■ 「TOFAS」公式Webサイト：<https://tof.as.education/jp>

1. TOFAS とは

- ・TOFAS は、基礎学力を「評価」する検定で、日本を含む世界複数国で実施します。
 - ・今回の対象科目は算数・数学の基礎となる「計算」と、英語の「英単語」です。
 - ・自宅からの受検に加え、検定会場での受検も今回から開始します。
- TOFAS の特徴は次の通りです。

(1) 基礎に特化した学力の「評価」ができる

全ての学力の土台となる基礎学力は、教育を受ける子どもたちの環境が大きく変わろうとしている今、これまで以上に重要性が高まると考えられます。実際、日本の保護者の96%は、基礎学力が子どもに必要な要素と考えており、「思考力」や「応用力」などを大きく上回る圧倒的な第一位です。TOFAS は、基礎に特化し学力を正しく「評価」します。

(2) 世界規模で基礎学力の「比較」ができる

小学校においては、グローバル化に対応するかたちで英語が教科化され、また、世界的な ICT 発展を踏まえプログラミング教育が必修化されました。教育でのボーダレス化が想定される中、世界 11 カ国の保護者のうち 75%は「グローバルに学力を測定できる仕組みがあれば利用したい」と回答しています。複数の国で実施する TOFAS は、世界規模での基礎学力の「比較」が可能です。

(3) 一人ひとりの基礎学力定着に必要な「のびしろ」が分かる

TOFAS は、正答率や可否結果に加え、受検データを分析し学力向上に必要な「のびしろ」をフィードバックします。分析結果を一人ひとり個別に可視化することで、基礎学力の確実な定着につなげていきます。

2. 第1回の結果

- ・第1回は、日本、アメリカ、タイ、インドネシア、マレーシアの5か国にて実施いたしました。
- ・国内では港区教育委員会内12の小中学校からも参加があり、日本で約2,200名、海外で約1,300名、合計で約3,500名が受検しました。
- ・第2回は、より多くの国、多くの受検者の参加を見込んでいます。

3. 第2回検定の概要

(1) 受検日・時間

2021年6月29日(火)～2021年7月5日(月)

(2) 申込期間

2021年6月24日(木)まで

(3) 基本情報

対象科目：計算、英単語

検定時間：40分

合格ライン：正答率80%以上

出題形式：回答選択方式（一部、回答入力方式）

必要な物：PCまたはタブレット、受検情報が示されたメール、計算用紙、筆記用具

受検結果：受検日の10日後以降にメールを配信。Web上で結果の閲覧が可能

：合格者には合格証（サーティフィケート）をデータにて発行

(4) レベル別詳細

計算

レベル	履修学年 の目安	出題範囲
4	中3までの内容	展開・因数分解・平方根・二次方程式 まで
3	中2までの内容	正負の数・多項式・一次方程式・連立方程式 まで
2	小6までの内容	分数・小数のたし算・ひき算・かけ算・わり算 まで
1	小4までの内容	整数のたし算・ひき算・かけ算・わり算 まで

英単語

レベル	履修学年 の目安
4	中3までの内容
3	中2までの内容
2	中1までの内容
1	小6までの内容

(5) 申込方法

- ・「TOFAS」公式Webサイト (<https://tofas.education/jp>) より申込可能
- ・メールアドレスを入力し、フローに従い必要情報を登録、受検日やレベルを選択し申込完了

本件に関する問い合わせ先

株式会社スプリックス

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-11-1 メトロポリタンプラザビル 12F

TEL : 03-5927-1681 eMail : info@sprix.jp